

## Library Information

## 図書室からのお知らせ

## ■本の入荷について

図書室では、毎週、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
TEL 096-234-1111(内線331)  
✉ klg110@town.kosa.lg.jp

### 密告と噂、アンネの絶望と重なる

赤染 晶子著 / 『乙女の密告』



新潮社  
小説

京都の大学で、『アンネの日記』を教材にドイツ語を学ぶ乙女たち。パツハマン教授の指導の下、スピーチコンテストに向けて励んでいる。ところが、教授と女学生の間には黒い噂が流れて…。噂をめぐり、互いに敬遠し、疑心暗鬼となる女子学生の心理に、第2次大戦でナチスに迫害されたユダヤ人たちの姿を重ねた意欲作。第143回芥川賞受賞作品。

### もっとおいしく魚を食べるために

藤原 昌高著 / 『からだにおいしい魚の便利帳』



高橋書店  
娯楽教養

日本人の嗜好(しこう)や、体に合った食材である魚を幅広い視点からとらえ、基礎知識から、奥深い魅力までを紹介。300種を超える魚類の基礎データや、簡単でおすすめのレシピ、産地、旬情報、下処理の方法など、もっともっとおいしく魚を食べるためのコツを収録する。島根県水産アドバイザーの著者による、ありそうでなかった一冊。

### 聴く人誰もが泣ける歌の誕生秘話

植村 花菜著 / 『トイレの神様』



宝島社  
一般書

「おばあちゃん、ホンマにありがとう」。シンガーソングライターの著者が、最愛の家族への思いをつづった、今一番泣ける歌「トイレの神様」の誕生秘話。「いっぱいつらい思いをして、心が折れそうになったときにも、私は毎日せっせとトイレ掃除をしていました…。家族が一つになるための「ありがとう」がいっぱい詰まっている一冊。

### 点字を通して考える優しさと勇氣

野田 道子作・太田 朋絵 / 『点子ちゃん』



毎日新聞社  
児童書

「目が見えない世界って、いったいどんなだろう?」。小学4年生の一平のクラスに、色白で妖精のようにかわいい全盲の女の子が転校してきた。いつも点字の本を読んでいる“点子ちゃん”をめぐって、クラスは大騒ぎに…。本当の優しさ、勇氣とは何かを描いた物語。第56回青少年読書感想文全国コンクール小学3・4年生課題図書。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■ 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

この本は、ジャーマン・シェパードの「トマト」が災害救助犬になって、飼い主の西方さんと一緒にたくさんの事件を解決するというお話です。

もともと、トマトは警察犬として育てられていたのですが、音への不安があり、犬猫専門店を営んでいる西方さんに引きとられました。西方さんは、性格が明るく活発なトマトを「災害救助犬に育てたらどうだ

#### 今月の案内人



岡本 望ちゃん  
[辺場区]

ろうか」と考え、近所の人たちと、「災害救助犬十日町」というチームを作り訓練を行いました。その後、西方さんとトマトは「災害救助犬認

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

### 私のおすすめ図書

『出動! 災害救助犬トマト』(池田 まき子著)

トマトは、出動件数日本一の災害救助犬。新潟中越地震での動物保護センターの支えとなったトマト。その知られざる活躍から、悲しい別れまでを追うノンフィクション。

定審査)を受け、3度目の挑戦で合格しました。このあと、トマトは行方不明や遭難した人を次々と探します。

そして、新潟県中越地震が起きました。西方さんたちのチームは、テントを建て飼い犬を保護したりしました。地震から1ヶ月、やっと西方さんとトマトは遊ぶことができました。でも次の日、トマトが死んでしまいました。

そんなある日、西方さんにうれしいことがおこりました。それは、ト

マトそっくりの犬がいるということです。そして、その犬にも、「トマト」と名づけ、災害救助犬として育てていくというお話です。

私はこの本を読んで、トマトは自分が遊びたくてもがまんして、西方さんのお手伝いをするのはとても大変なことなのすごいいいとお話なのでぜひ読んでみてください。

町公民館からのお知らせと話題

▶ 町公民館主催講座のお知らせ

第2回「郷土の歴史を訪ねて」参加者募集のご案内

町公民館では、第2回「郷土の歴史を訪ねて」を開催します。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

- 日程 9月22日(水) 午前9時～正午
- 集合場所 町生涯学習センター研修室
- 講師 久米壯亞さん(町文化財保護委員)
- 内容 早川・白旗の歴史的遺跡についての講話と見学
- 募集人数 25人
- 受講料 無料
- 申し込み方法 電話にて、町公民館事務局にお申し込みください。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-1111(内線321)  
✉k1g110@town.kosa.lg.jp

◀ 主催講座「子ども講座」紙コップUFOを飛ばそう

7月10日(土) 町生涯学習センター研修室で、「子ども講座」を開催しました。今回は「紙コップUFOを飛ばそう!」と題して、身近にある材料を使って自分で作られる遊具作りに挑戦しました。



▲紙コップを使ってUFOや風車などを作った子どもたち

作製した遊具は、紙コップを使ったUFOや風車など。UFOは、紙コップを型紙に合わせて印を付けて切り開き、

色紙を張り付けたりマジックで模様を描いたりして作製。風車は、はねが回ったときの美しさを考えて色紙を丁寧に張り完成させました。

出来上がった遊具で、子どもたちは早速遊び始め、UFOを遠くに飛ばそうと投げ方を工夫したり風車を持って走り回ったりして、それぞれが競い合いながら楽しみました。参加した小学3年生の女子児童は「回っている風車の色が、とてもきれいでした」と喜びました。

◀ トピック

上早川納涼大会が開催

8月14日(土) 上早川屋外体育場で、上早川納涼大会が開催されました。

同大会は、地域住民の触れ合いと地域づくりの一環とし

て発足。地域の連帯感と協力により、約30年にわたり続いています。



▲納涼大会のオープニングを飾る龍陣太鼓の勇壮な演奏

する龍陣太鼓の演奏から始まり、よさこい踊りや合唱、カラオケ、寸劇などが披露され、威勢のいい掛け声や拍手が上がり、最後に、豪華賞品の抽選会が行われました。

会場には露店も並び、浴衣姿の家族連れなど約300人來場。真夏の夜の納涼大会は、地域を挙げて賑わいました。

Human Rights

人権 ～自分らしく生きるために～

セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)について

セクシュアル・ハラスメントとは

職場の上司などから「女のくせに…」、「まだ結婚しないの?」と言われたり、酒の席で酌をさせられたり、体を触られたりすることなどは、「性的嫌がらせ」=「セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)」と呼ばれています。

セクハラとは、相手の意に反した性的な性質の言動で、身体への不必要な接触、性的関係の強要、性的なうわさの流布など、さまざまな態様のものが含まれます。特に雇用の場においては、「職場(労働者が業務を遂行する場

所)において行われる性的な言動に対する女性労働者の就業環境が害されること」とされています。

これらは、男女を問わず、相手を職場の一員として対等の関係と考えていればありえないはずの行為で、場合によっては、刑事責任や民事責任を問われることもあります。

今後、取り組むべきこと

セクハラは、対象となった女性の尊厳を不当に傷つけ、その能力発揮を妨げます。また、職場秩序や仕事の円滑な遂行が阻害され、社会的にも影響を与えます。職場におけるセクハラにつ

いては、防止対策こそ最も重要ですが、啓発に当たっては、セクハラが起こる原因や背景についても理解を深めるようにすることが大切です。

さまざまな取り組みの結果、セクハラが性暴力であるとの認識が広がりつつあります。このような人権侵害行為が、私たちの住む社会から根絶できるよう目指していかなければなりません。

- 人権に関するお問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎096-234-1111(内線323)  
✉k1g110@town.kosa.lg.jp